

第84号

平成27年12月1日

11月1日青空の下、今年もわくわくフェスティバルが開催されました。
たくさんの方にご来場いただき、大盛況の1日となりました。
(詳しくは、P.2~P.5にて)

高浜市社会福祉協議会だより

わくわく

題字/日展会友 井野玲紅氏

もっとながれ “話・輪・和”

～もっとながれ “話・輪・和”

つながりの輪は∞ (無限大) ～

みんながつながったイベントを中心に、地域福祉の芽が出ました!

【日付】平成27年11月1日(日) 【場所】高浜市いきいき広場一帯

★ 話を 災害を振り返り「わたしにできること」を見つけ共有しよう!



阪神・淡路大震災から20年。また東海地震がいつ起こってもおかしくないこの地域で災害が起きたとき、自分自身その場でできることを見つけてもらいたい。そんな思いから今回「話」の企画では、パネル展示、DVD上映を行い、災害ボランティアを経験した語り部さんと一緒に、「わたしにできること」を1つ考えてもらい、5本のメッセージツリーが完成しました。メッセージには「避難誘導のサポートをする」「周囲への声かけ」「笑顔」など普段の暮らしや災害時の中で一人ひとりできることを見つけ、共有することができました。



※メッセージツリーは、宅老所の利用者の皆さんが作成しました。

★ 輪を 大接戦!! 高浜オリジナルポッチャ大会

高得点をねらうぞ!!

高浜市では、コミュニケーションツールとして、障がい者スポーツ「ポッチャ」の普及を進めています。今年は、アイシンさわやかふれあい講座で、より多くの方に気軽にポッチャを知って体験してもらおうという目的で市民の方々と「いつでも・どこでも・だれでも」楽しめるポッチャのオリジナルルール・ゲームを作り、実際に体験する講座を開催しました。今年のわくわくフェスティバルでは、そのオリジナルルールでポッチャオリジナルゲーム大会を行いました。

午前中の体験コーナーでは262名の方が参加。小さなお子さんを連れた家族もたくさん見えました。箱に入れば得点になるというわかりやすいルールは、たくさんの方に楽しんでいただけました。午後のポッチャオリジナルゲーム大会では定員を超える38チームでのリーグ戦。いままでの大会と異なり、小学生や重度障がいのある人も参加して、熱戦を繰り広げました。昨年までは町内会やまちづくり協議会などの常連チームが優勝をさらっていましたが、今回は小・中学生や障がいのある人のチームが常連チームと接戦を演じたりリーグ優勝したりと大活躍。また、高得点を挙げるとみんなから歓声が上がり、本人も「よっっ」とうれしそうに応える、そんなつながりもでき健康ホールは終始賑わっていました。「いつでも・どこでも・だれでも」楽しめるこのオリジナルポッチャは、年齢や障がいの有無に関係なく地域につながるの輪を広げてくれる予感がしました。



和「わくわくカフェ・レストラン」満員御礼!!



● 当日人気メニュー ●

- 👑 やさしい甘味のプリン
- 🍱 ちらし風箱寿司
- 🍡 新美さんちのさんまの蒲焼き
(当日アンケートより)

この企画は、市内宅老所で昼食作りのボランティアをするグループが「宅老所をもっと多くの方に利用してほしい」という思いから、平成25年に「わくわく食堂」として開店したのが始まりです。そして今年も、市内で子育て支援をするグループ「ぐるんぱ」「おやつ会」が中心となり、「わくわくカフェ・レストラン」をオープンしました。

7月から打合せを重ね、約1ヶ月の試作期間を経て、メンバーの得意料理が20品以上並ぶレストランとなりました。

■ ワンディシェフの出発点！

8月に宅老所の食事作りをしてくれた高浜高校の生徒、看板に絵を描いてくれた小学生からベテラン主婦までが関わる大きな「輪」ができました。この「輪」をさらに大きくし、ワンディ（1日）シェフ方式のレストランとして、地域交流の場を作っていきたいと考えております。

■ 「ぐるんぱ」の神谷代表より。

お味はいかがでしたか？おいしく食べて頂けましたでしょうか。和んだ温かい雰囲気の間、ファミリーのここに笑顔。「大変だったけど、やってよかったね。」というスタッフの言葉。この機会を得られたこと、感謝しております。ありがとうございました。またのご来店をお待ちしております。

■ お客様の声

- ・ 昨年もおいしくいただき、今年も楽しみにしてきました。
- ・ いただいたものはとてもおいしく、家庭でのおかずのヒントになりました。
- ・ 子どもが大きくなったら、裏方で参加したいです。
- ・ お花が各テーブルにあってとてもよかったです。



フィナーレは「つながるチャラポコ」でつながりを実感!

今年のフェスティバルは会場内で高浜市の伝統チャラポコを踊り、最後に手をつないで大きな輪をつくりフィナーレを迎えました。

今回はフェスティバルのテーマ「もっとつなぐれ“話・輪・和”」にちなんで、人と人とのつながりを皆さんに実感してもらいたい、との思いからみんなでチャラポコを踊る、「つながるチャラポコ」を企画・実施しました。

当日は参加者と出展者、ボランティア、会場に居合わせた皆さんをはじめ、10月17日の鬼みちまつりでチャラポコを踊った方々やカワラッキーも参加し、総勢164名が会場内を軽快な音楽にあわせてチャラポコを踊りました。踊った後は踊りに参加した全員が手をつなぎあって大きな輪をつくり、記念撮影をしました。

「つながるチャラポコ」に参加した皆さんはみんな笑顔で、「（チャラポコは）初めて踊ったけど楽しかった」「みんなで一緒に踊るのは楽しい」と話す方もいました。

これからも「つながり」のすばらしさと大切さをもっと多くの皆さんに実感してもらい、高浜に深いつながりを根付かせていきたいと思っております。

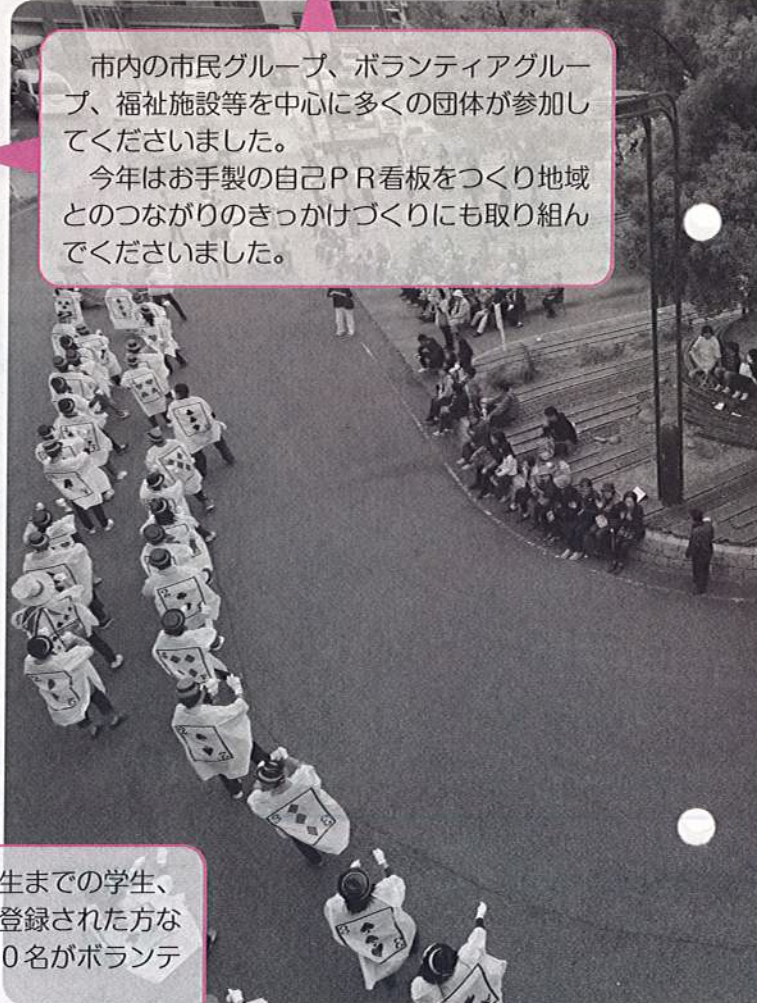


わくわく
フェスティバルで
出来た **輪**
つながりの

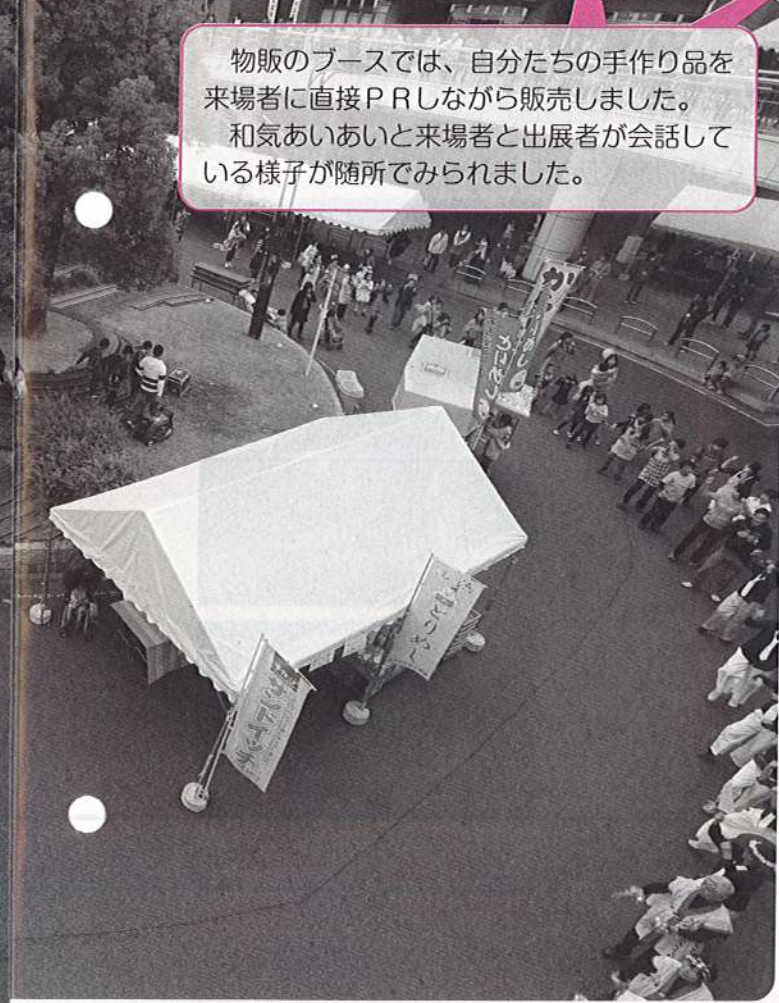
フォトギャラリー



活動が一目でわかる看板



市内の市民グループ、ボランティアグループ、福祉施設等を中心に多くの団体が参加していただきました。
今年はお手製の自己PR看板をつくり地域とのつながりのきっかけづくりにも取り組んでいただきました。



物販のブースでは、自分たちの手作りを来場者に直接PRしながら販売しました。
和気あいあいと来場者と出展者が会話している様子が随所でみられました。



今年は、中学生～大学生までの学生、主婦や健康マイレージに登録された方など幅広い年齢層の約220名がボランティアとして参加！
わくわくフェスティバルはこのような地域とのつながりで成り立っています。

大好評！赤い羽根チャリティーバザー
榎豊田自動織機の職員の方が集めてくださった生活用品で行ったバザーは大好評につき、完売しました！売上は、赤い羽根共同募金に募金され、地域福祉の推進に役立てられます。



わくわくフェスティバルは、市民、市内団体を中心とした実行委員会が企画運営を行っています。
今年も3月から打ち合わせを行い、つながりをテーマ様々な企画を考え、実施することが出来ました。そこで、平成28年度わくわくフェスティバル実行委員を募集します。
“つながり”を広げるきっかけを一緒につくりませんか？
(平成28年度わくわくフェスティバル実行委員の募集)
役 割…企画、運営、広報に関すること
活 動…実行委員会への出席(8回程度)と、当日までの準備運営活動
応募要件…「高浜の地域福祉を良くしたい」という気持ちのある方なら、どなたでも参加していただけます。
【問合せ先】
高浜市わくわくフェスティバル実行委員会事務局
電話52-2002(社協事務局)
期間 平成27年12月1日(火)～平成28年2月29日(月)

点字、手話など、だれもが「ふだんのくらしをシェアせ」に過ごすための取り組みを楽しく、わかりやすく伝えるために様々な工夫をこらした出展が目立ちました。



平成28年6月
オープン予定

「大家族の一員」向こう三軒両隣

— 共に生きて、共に暮らす —

整備する地域共生型福祉施設は、認知症グループホームだけでなく、様々なスペース、機能を併せ持ち、認知症の方だけでなく、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる社会を育むことを目的とし、子どもから高齢者までの誰もが利用可能な施設です。本施設が単なる地域交流の場ではなく、地域の方々が困り事を気軽に相談できる場となり、地域の皆さんと一緒に地域に根ざした支えあいを育むことを目指していきます。

地域福祉スペース

住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていけるように、地域の支えあい活動により、地域の福祉を良くしていくためのスペースです。

【総合支援事業】

要支援1・2や地域包括支援センターで介護予防・日常生活支援総合事業の対象になった方が利用できます。通所型サービスとして、利用者の希望により、送り迎えや食事、お風呂や足湯、体操、カラオケなどを提供し、楽しみを見つけながら介護予防ができる通いの場にしていきます。

【ふれあいサロン「あっほ」】 （宅老所）

介護予防拠点施設として日中みんなと一緒に体を動かし、手作業やおしゃべり、昼食を共にしながら、楽しく元気なひと時を過ごしていただき、いつまでも自立した生活を送ることの出来る居場所作りを目指します。

【カフェレストラン】

ひとり暮らしの高齢者に温かい食事を提供したり、食事を通して地域の皆さんが交流したり、地域の支えあい、地域のネットワークを築いていける場としてのカフェレストランを開店します。

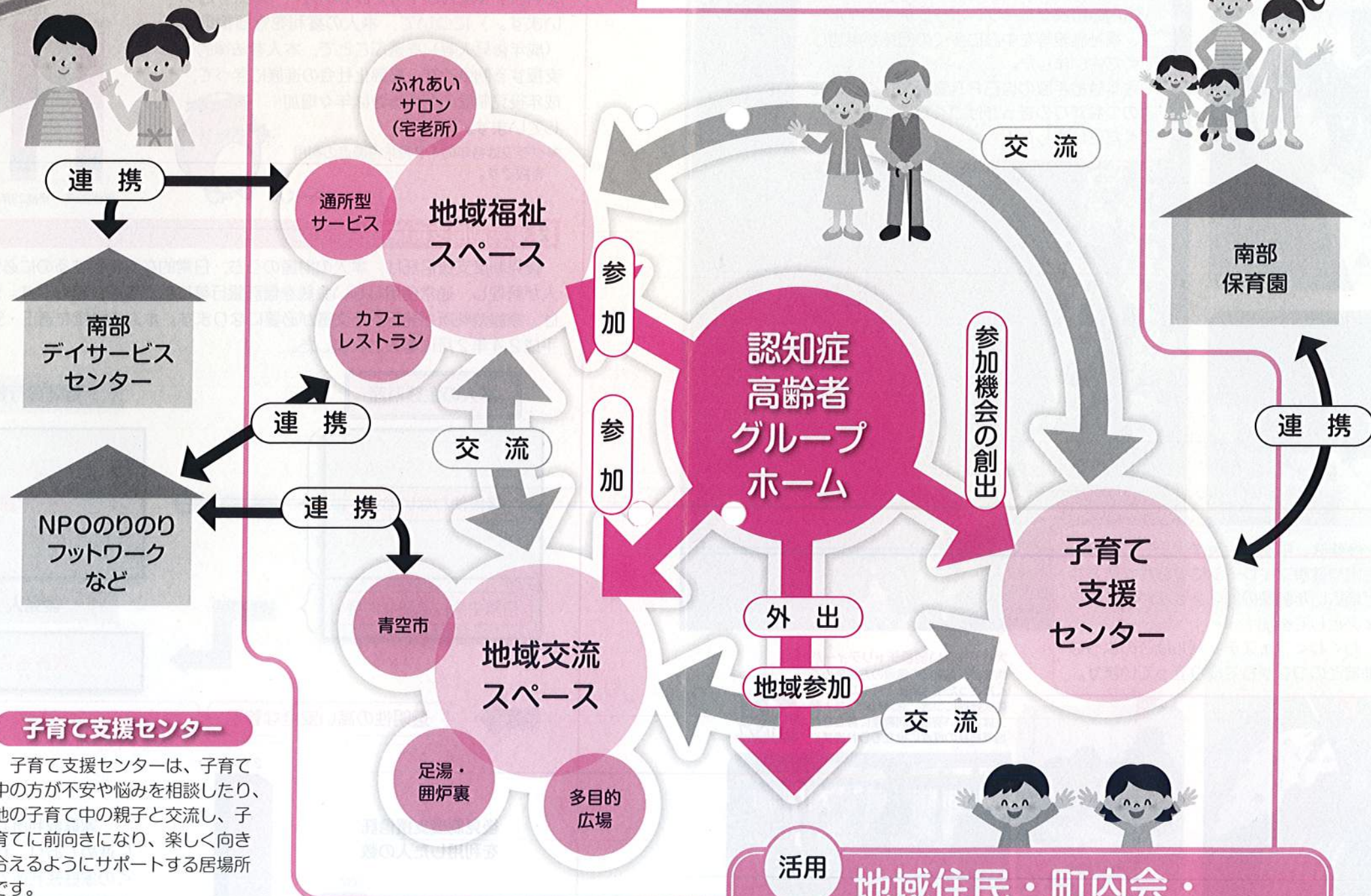
【認知症カフェ】

認知症の人とその家族、自宅で介護をしている人など、地域住民、専門職の誰もが参加できる集う場を作り、地域とのつながりを強化して気楽に相談できるカフェを開催します。

- ・詳細については、随時、必要に応じてお知らせします。
- ・ご不明な点等は、いつでもお問い合わせ下さい。

問合せ先 高浜市社会福祉協議会
電話：52-2002

地域共生型福祉施設



活用 地域住民・町内会・高浜南部まちづくり協議会など

認知症高齢者グループホーム

(定員18名/2ユニット)
認知症高齢者グループホームは、家庭的な雰囲気の中で、共同生活をしていく施設です。認知症になっても地域の一人として地域の中で思いやり・支えあい・助けあいながら地域の人達と交流し、顔馴染みの関係を作り、施設内でいきいきと生活して頂くことができます。

地域交流スペース

【多目的広場】(72席)
地域の皆さんの地域活動に使っていただけるフリースペースです。地域の方や利用者が世代を越えて、和気あいあいと自由にお茶を飲みながらおしゃべりできる場所としても利用もできます。天気の良い日は、テラスで日光浴ができ、自然と人が施設に寄り、子どもから高齢者まで誰もが交流できる場としていきます。

【足湯・囲炉裏】

地域における「仲間づくりの場」「情報交流の場」「孤独感開放の場」。ふれあいを通して、足湯しながらおしゃべりしたり、囲炉裏でお茶しながら交流できる居場所です。利用者と地域の交流の場としても活用できます。気楽にお立ち寄りください。

子育て支援センター

子育て支援センターは、子育て中の方が不安や悩みを相談したり、他の子育て中の親子と交流し、子育てに前向きになり、楽しく向き合えるようにサポートする居場所です。
また地域の方々となじみの関係を築き、南部保育園と連携して地域の子育てを応援していきます。

みんなで権利擁護を考えよう!

名古屋地方裁判所からのお知らせ

成年後見制度の最近の動き

～ 後見制度支援信託を中心に ～

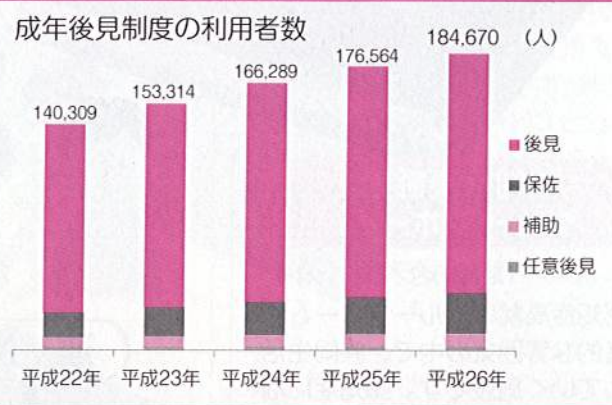
1 成年後見制度とは？

認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分ではない方（「本人」といいます。）について、本人の権利を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。高齢化社会の進展に伴って、成年後見制度の利用者数は年々増加しています。

※グラフは各年の12月末日時点の利用者数です。

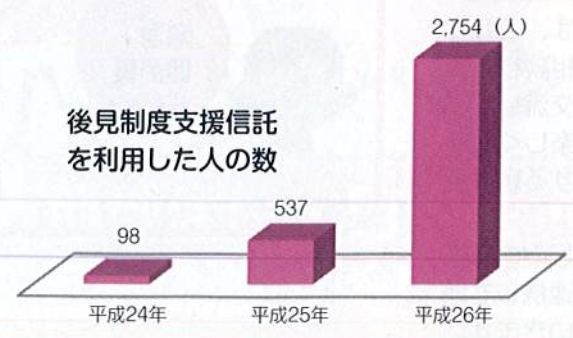
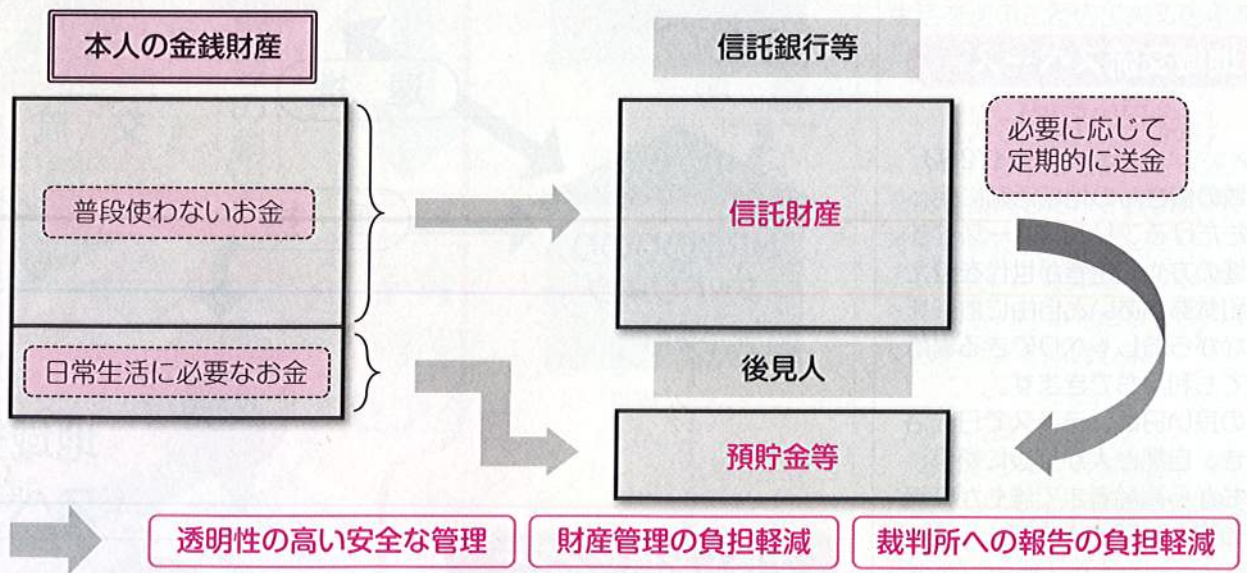


かーくん



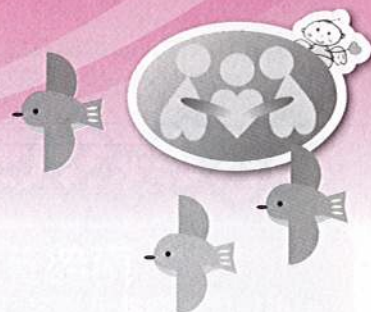
2 後見制度支援信託とは？

後見制度支援信託は、本人の財産のうち、日常的な支払をするのに必要十分な金銭を預貯金等として後見人が管理し、通常使用しない金銭を信託銀行等に信託する仕組みです。信託した財産を後見人が払い戻すには、家庭裁判所が発行する文書が必要になります。本人の財産を適正・安全に管理するための仕組みであり、平成24年2月に導入されました。



家庭裁判所では後見制度支援信託の利用を積極的に進めており、利用者数は急増しています。また、多くの家庭裁判所では、毎年決まった時期に自主的に本人の状況を報告していただくよう成年後見人等をお願いしています。

ボランティアひろばセンター てとてとて



毎年恒例!ボランティア井戸端会議

ボランティア活動をしている仲間をつながりにより深め、高浜のボランティア活動をさらに広めていくことを目的に、毎年開催しています。個人でも団体でも、活動の形は問いませんので、ぜひ皆さんお気軽にご参加ください!



日時: 平成28年2月27日(土) 10時~12時
場所: いきいき広場 2階ホール
内容: ①プチ講座「介護保険はどう変わる?!」
 ②子どもに学ぶ!高浜のボランティア
 高浜市で防災の活動に取り組む小学生・中学生のボランティア活動紹介と、子どもたちによるAED講座です。
申込期間: 12月14日(月)~1月29日(金)
申込方法: 電話・FAX・窓口にてお申込ください。
対象: ボランティア活動中の方ならどなたでも!

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました!

わくわくフェスティバルにご来場いただいた皆さんより、たくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました!

収集ボランティア回収数

ヘルマーク: 4,075.6点
 使用済み切手: 13,028枚
 書き損じハガキ: 250枚



ボランティアの皆さん
ありがとうございました!



平成27年度 碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座(9/13、9/27)

へきなん福祉センターあいくるにて、今年も開催されました。40名の参加があり、災害ボランティアセンターの運営についての話や、模擬演習を行い皆さん真剣に取り組んでいました。今回は、ニーズの聞き取りのデモ演習に、過去の養成講座の修了生も協力し、経験者ならではのアドバイスも受けることができました。

ご参加いただいた皆さんありがとうございました!



災害ボランティアセンター模擬訓練の様子

高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて

電話: 52-9882 FAX: 52-4100 メール: tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

ちいきふくしをフォトレポート



南部デイサービスセンター運動会

～小規模多機能型居宅介護事業所 オリーブの利用者の皆さんも参加しました～

10/15・16の2日間、南部デイサービスセンターで運動会が実施されました。沢渡町にある「オリーブ」の利用者の皆さんも、この日は南部デイサービスセンターに出かけ、一緒に運動会を楽しみました。玉入れやパン食い競争など、紅白にわかれて職員とともに大いに盛り上がりました。途中から、南部保育園の子どもたちが窓から覗きこんで、利用者さんを大きな声で応援する姿もみられました。前週には秋祭りも実施され、ボランティアの皆さんも大活躍！ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



高浜南部保育園・中央保育園 運動会

～園児たちが一生懸命がんばりました！～

10/10高浜南部保育園、10/17中央保育園にて秋空の下、運動会が行われました。0歳児から5歳児までの子どもたちが、それぞれ種目に取り組み、元気よく競技をしたり保護者の方と楽しく体を動かしたりしました。4歳児は鉄棒、5歳児は側転を披露し、日頃の成果を発表しました。

高浜南部保育園では、南部デイサービスセンターの利用者の皆さんも玉入れに参加したり、子どもたちに声援を送って下さいました。

また、中央保育園では、デカパンあめ食いリレーで、顔を米粉で真っ白にしながも、チームの勝利を目指し競い合うお父さんお母さんの姿を見て、子どもたちは一生懸命応援していました。

今年もたくさんの拍手と笑顔があふれた運動会でした。



※「地域福祉（ちいきふくし）」とは 地域で「安心して暮らさつづけたい」というだれもが持つ願いの実現です。実現の主体は住民のみなさん。行政・社協と一緒に、地域福祉推進の取り組みを進めていきます。

宅老所
今日の献立
vol.17

キッチン☆なんぶ

ひじきのにももの (4人分)

米ひじき…20g 大豆の水煮…半袋 にんじん…1/2本 レンコン…3cm
油揚げ…2枚 ちくわ…1本 ごま油(炒め用) 醤油…大さじ2
砂糖…大さじ2 酒…大さじ1 だし汁…200cc

【作り方】

- ①ひじきはさっと水洗いをして水を入れたボールにつける。
- ②ひじきをザルにあげ、しっかり水切りする。
- ③にんじんは千切りに、ちくわは輪切り、油揚げは半分に切りさらに細切りにする。大豆とレンコンは洗って水切り。
- ④ひじき、にんじん、油揚げ、ちくわ、大豆、レンコンをごま油で炒め、砂糖・醤油・酒・だし汁をいれ弱火で7～8分蓋をし、時々混ぜながら煮る。最後は汁気をとばす。

今回のレシピは…
キッチン☆なんぶです。

キッチン☆なんぶ が
キングカワラッキー賞2015を受賞!

市内の優秀な食育活動を高浜市子ども食育推進協議会が表彰する「キングカワラッキー賞」を、「キッチン☆なんぶ」が受賞しました！
これまでの宅老所ボランティアの皆さんの活動と取組が評価されました。

今年も
やります!!

高浜ポッチャ大会

だれもが、簡単に楽しめるスポーツポッチャ。高浜では、このポッチャを皆さんに楽しんでいただくために大会を開催します。ぜひ、皆さんご参加ください。

- 【日 時】** 平成28年1月16日(土) 13:00~17:00(予定)
【会 場】 高浜市体育センター(高浜市碧海町2丁目7-8)
【参加資格】 市内在住・在勤・在学の方(チームの半数以上が資格に該当すること)
【チーム数】 32チーム程度
【対戦形式】 団体戦(1チーム3名) 予選リーグと決勝トーナメントを行います。
【競技規則】 基本的に日本ユニバーサルポッチャ連盟競技規則を適用(予定)
【表 彰】 1位から3位までのチームを表彰します。
【参 加 料】 無料
【申込方法】 所定の申込用紙(コピー可)に記入の上、下記にて直接、またはFAX・郵送のいずれかで申し込んでください。(用紙は下記の申込先にあります)
◆受付期間 平成27年12月1日(火)から
平成28年1月8日(金)まで
◆申 込 先 〒444-1334 高浜市春日町五丁目165番地
いきいき広場2階たかま障がい者支援センター(担当:小松)
電話 54-3009 FAX 52-7918
【そ の 他】 参加チーム多数の場合は、調整を行う場合があります。



キッチン☆なんぶ 親子料理教室参加者募集!

旬な食材を活かした料理を、宅老所のボランティアの方が教えます。みんなでおしゃべりしながら楽しく料理を学び、お子さんと一緒に食事を楽しみ、心も体もリフレッシュしませんか。

対象は就学前のお子さん(6ヶ月以上)とその保護者の方です!

- 日 時: 平成28年2月5日(金) 10:00~13:00
■場 所: いきいき広場3階クッキングスタジオム
■費 用: 500円(申込時にお支払い下さい)
■定 員: 20名(定員になり次第受付終了)
■持 ち 物: エプロン、三角巾、おんぶひも、ふきん1枚
■締 切: 平成28年1月20日(水)
■申 込 先: 中央児童センター(稗田町2-3-7 中央保育園3階)または社会福祉協議会窓口
(いきいき広場3階)へ直接お越し下さい。受付時間: 月~土曜日 9時~17時
■メ ニ ュー: 助六寿司、もずくのお吸い物、白菜の胡麻和え、いちご大福

ふれあいサービス 協力者募集!

このサービスは地域の困り事を地域で支える活動です。現在、活動に協力してくださる方を募集中です。

アピール

- ①皆さんの予定に合わせて、気軽に活動できます。
- ②地域の困り事をお手伝いするやりがいがあります!
- ③少しですが報酬も出ます。(1時間500~700円)

活動は



家事全般

子育て



介護など





臨時職員募集

お気軽に
お問い合わせ
ください!

療育 指導員

【勤務地】みどり学園「なかよし教室」(本郷町六丁目6-15)
【必要な資格】保育士または幼稚園教諭免許、小学校教諭免許のいずれか
【勤務時間】月～金 9:00～15:00
【時給】990円(4年目より昇給あり)

保育士 または 保育補助

【勤務地】中央保育園(稗田町二丁目3-7)
【勤務時間】月～金 7:30～9:30
15:30～18:00
【時給】保育士(資格あり) 990円(4年目より昇給あり)
保育補助(資格なし) 890円



正看護師 または 准看護師

【勤務地】訪問入浴介護事業所(沢渡町三丁目3-1)
【勤務時間】応相談
【時給】平日1,130円 土日祝1,290円
(早朝・夜間・深夜単価あり、2年目より昇給あり)
【必要な資格】(准)看護師



(准)看護師 または 介護職員

【勤務地】訪問介護事業所(沢渡町三丁目3-1)
【勤務時間】応相談
【時給】平日1,130円 土日祝1,290円
(早朝・夜間・深夜単価あり、2年目より昇給あり)
【必要な資格】初任者研修修了者(ホームヘルパー2級)、介護福祉士、(准)看護師のいずれか

※賞与、通勤手当、処遇改善手当(介護・看護職のみ)支給あり(但し、勤務条件によります)

問合せ先/高浜市社会福祉協議会事務局 電話:0566-52-2002

年末年始の休み
12月29日(火)
～1月3日(日)

善意を
ありがとうございました

NPO法人 あかおにどん
栗原 一幸、コカコーラ・イーストジャパン株式会社
高浜市いきいきクラブ連合会・高浜中学校ハンドクラフト部
碧海信用金庫高浜支店・高浜中央支店・吉浜支店
渡し場かもめ会
(50音順・敬称略)

広報紙「ふくし」
は財源の一部に赤
い羽根共同募金配
分金を受けて発行
しています。



編集
発行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地
TEL: 0566-52-2002 FAX: 0566-52-4100
E-mail: info@takahama-shakyo.or.jp